



## 宮本病院 透析室のご紹介



透析室長 横瀬誠治

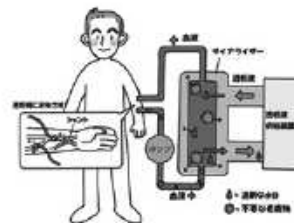
当院の透析室は、平成7年7月から10床で始まり、その後、地域透析医療のニーズにより、増床を重ねて現在では、34床（全て個人用透析装置）を稼働させております。また、月・水・金曜日は2部体制を整えています。

当透析室の基本姿勢は、医師・看護師をはじめ、多職種の医療チームの構成で、個々の患者に合った最良の透析療法を提供することができ、安らぎのある透析室を目指しています。

また、当院の特徴である、精神疾患を有する透析患者・長期療養を必要とする透析患者の入院透析受け入れも随時行っております。更に、シャント手術も行っております。

ご利用につきましては、地域連携室が窓口となり、近隣の診療所や病院との病診連携を密接に推進しておりますので、どうぞご相談ください。

当院のホームページも是非ご利用ください。<http://miyamoto-hp.or.jp/>



### {血液透析とは?}

腎臓の働きが10%以下になると、血液の濾過が充分に行えず、水分や老廃物のコントロールがうまくできなくなります。そのような場合に、1回当たり4時間の治療を週に3回、人工的に血液の浄化を行うのが、透析療法となります。

### {血液透析の役目は?}

\* 血液を一度体の外に出して人工腎臓（ダイアライザー）を通して

- ①体にたまった老廃物を除去します。
- ②余分な水分を除去します。
- ③酸性に傾いた血液を弱アルカリ性に戻します。
- ④血液中の電解質を正常な値に戻します。

\* きれいになった血液は、再び体内に戻されます。

## 緑化推進活動

責任者 浜崎孝一

当院では、部門横断的な業務改善活動として緑化推進活動を行っています。

毎年、春と秋に職員や患者様と共に中庭や花壇に花や野菜を植えて、環境整備を定期的に行っています。日常的な水撒きや除草作業は、当番制で全職員が実施しています。

また、地域貢献活動として今年度の目標になっているボランティアの受け入れを開始しました。

5/27に実施した緑化推進活動においては、多くの職員、患者様、ボランティアの方にご協力頂きました。参加して下さった皆様に改めてお礼申し上げます。



今後も、緑化推進活動を実施していきますので、引き続き参加して頂けるボランティアさんを募集しております。興味を持たれた方は、ぜひお問い合わせください。

## 看護部教育委員会

看護部教育師長 山口洋子

当院は宮本看護専門学校を併設しており、毎年、新人看護師の入職があります。今年も十四名の新人が入職し、先輩看護師の指導のもと、皆、一生懸命働いています。

看護部教育委員会では、新人看護師に対し研修プログラムに沿って教育を行っています。(写真)

さらに今年からは、現任教育の充実を目指し、「2年目研修」「3年目研修」「中堅看護師研修」を実施しています。



今後も、看護部理念にある「地域の皆様に信頼される質の高い看護を提供できる」よう、あたたかい心を持った人材の育成に取り組んで行きたいと思っております。